

かん 感じよう! しら 調べよう!
かんが 考えよう!
こ マザーレイク・びわ湖

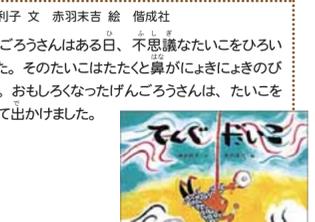
むかしむかし...
むかしばなし でんせつ わかし ひと
昔話や伝説は、昔の人からみんなへのプレゼントです。
しが げん 滋賀県にはたくさんのおはなしが残っています。ほかにもいろいろあるよ。
民話でたどる滋賀の風景 <http://www.pref.shiga.jp/minwa/>



滋賀県の民話
日本児童文学者協会編 偕成社
大むかし、今のびわ湖のあたりは広い野原や畑でした。どうやってびわ湖はできたのかな?

滋賀の伝説
しが でんせつ
滋賀県小学校教育研究会国語部会編 日本標準

まんまる月夜の竹生島
つぎよ ちくぶしま
今関信子 文 鈴木靖将 絵 京都新聞社
むかしむかしの満月の夜、竹生島の弁天さんはびわ湖の魚を全部あつめて歌やおどりの会を開きました。



Q びわ湖にはどんな島があるでしょう? 日本の湖の中で人がくらす島はあるかな?

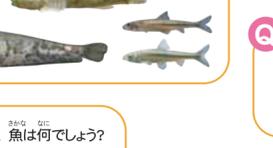
Q 琵琶湖が生まれたのは何年前でしょう?



Q いらない魚は何でしょう?



Q 魚は何でしょう?



Q 「びわ湖スクール」はいつでしょう? ちの誕生日と比べてみよう。



12歳から学ぶ滋賀県の歴史
しが げん 滋賀県のいろいろな歴史がいついつまっていますよ。
滋賀県中学校教育研究会社会科部会編 サンライズ出版

調べ学習のためのヒント
わからないこと、疑問に思ったことに出会ったとき、自分で調べられるようになると、とっても便利です。「どこで何を調べて、どう調べたらいいかわからない」みんなへのヒントです。

ヒント1 テーマをきめよう
大きなテーマから連想ゲームのように思い浮かぶイメージをかきだし、中テーマ、小テーマへとしぼりこみましょう。そして、何を知りたいのか何を調べたいのかをはっきりさせましょう。



ヒント2 調べ方を工夫しよう
テーマがしぼれたら次は、自分の力で情報を見つけましょう。足を運んで調べるのが一番。でも困った時、たよりにするのが図書館です。

ヒント3 まとめ方を工夫しよう
みんなに知らせるための記録のしかたや、発表のしかたを工夫しましょう。

図書館をうまく使おう
本は決まったルールでならべられている
本は同じテーマごとに、まとめておいてあります。注意しながら、まずは歩いて自分でさがしてみましょう。本がならんでいるルールを知るとさがすのがもっと便利になりますよ。

日本十進分類法 (NDCともいいます)

自分がさがしているテーマが、図書館のどのグループになるのかわかれば、調べたいことがのっている本が見つけれられるよ。

たとえば『琵琶湖』について調べたい

『琵琶湖』は左の表のどのグループが考えてみよう

0	総記
1	哲学
2	歴史
3	社会科学
4	自然科学
5	技術
6	産業
7	芸術
8	言語
9	文学

4 自然科学のグループに入るから...

4 のたなを見てみよう

調べ学習や図書館の利用に役立つ本

調べ学習の基礎の基礎
赤木かん子 著 ポプラ社

みんなで学ぶ総合的学習2 情報のあつめかた
高野尚好 監修 島津幸生 著 国土社

調べ学習ガイドブック
なにをどこで 調べるか
こどもくらぶ編 神林照道 著 ポプラ社

しが子ども読書活動推進協議会
〒520-8577
大阪府大阪市東淀川区
大津市京町四丁目1-1
滋賀県教育委員会事務局
生涯学習課内
電話 (077) 528-4651

うみのこブックリスト
びわ湖がわかる 7Q-ティンクが楽しくなる
～乗る前に調べたい・読みたい!! 乗った後にも調べたい・読みたい!!～



たくさん本を読もう

びわ湖について知りたいこと

- ★ どんな話があるのかな?
- ★ 成り立ちを知りたいな
- ★ びわ湖の水を調べよう
- ★ どんな生き物がいるのかな?
- ★ びわ湖に生きる人々はどんな暮らしをしているのかな?

学び方

- ★ 図書館の使い方がわかる
- ★ 調べ方がわかる
- ★ まとめ方がわかる

どの本を 読もうかな。

さあ、「うみのこ」に乗って出発だ!

びわ湖の素顔
調べてみよう! びわ湖の素顔

琵琶湖ハンドブック
琵琶湖ハンドブック編集委員会編 滋賀県
<http://www.pref.shiga.jp/biwako/koai/handbook/>

琵琶湖と自然 5訂版
滋賀県教育委員会編 滋賀県

おじいちゃんは水のにおいがした
今森光彦 偕成社
びわ湖のほとりてくらす漁師・三三三さん。山々の雪がとけて春がやってくるよいよ漁の季節がはじまります。三三三おじいちゃんの1年間を見つめます。

びわ湖を舞台にしたおはなしを読んでみよう

ぎんのなみおどる
今関信子 作 飯野和好 絵 朝北社
びわ湖に浮かぶ沖島。うへいは6年生4人、あとの学年はひとりずつの沖島小学校に通っています。さあ、みんなで市の文化まつりに向けて「たいりょうだいこ」の練習だ!!

いのちの火
中島千恵子 作 高田 勲 絵 ポプラ社
むかし、びわ湖には、昼も夜もたくさん船が行き交っていました。真っ暗な夜に通る船のために常夜灯がありました。

ぼくらが鳥人間になる日まで 飛べ! プテラドン
正本ノン 丹内友香子 著 ポプラ社
毎年、びわ湖では鳥人間コンテストが行なわれています。全国から手作りの人力飛行機を持って人々があつまります。どうしたら遠くまで飛べる飛行機がつけられるか、準備は何か月も前から始まります。

世界のびわ湖にしか

外国から琵琶湖に入った

「びわ湖」から始まったおうちの入った

琵琶湖に流れこむ川は、約120本あります。では、流れる川は、何本あるでしょう?

びわ湖の水の調査隊

水はいのちのもとなんだって?

● サビックスecoクラブ環境学習シリーズ 5
地球をめぐるいのちの水
りいふ・しゅつぱん

● 写真とデータで考える 21世紀の地球環境 6
水とわたしたち
サリー・モーガン 著 文芸堂

● 環境と人間 7
湖の世界をさぐる
西条八東 村上哲生 小峰書店

わかったぞ! おいしい水のひみつ
渡辺一夫 著 アリス館
水についてもっと知りたい人に。

湖辺 (みずべ) 生命の水系
今森光彦 世界文化社

水を守るためにできることは?

みずがもったいない
もったいないからはじめよう! 3
原 陽司 監 LaZoo 作
開地 徹 絵 学習研究社

● 地球環境をまもるアクション
水をまもる
ジュード・ウェルトン 著 岩渕 孝 監修
ほるぷ出版

● 環境とリサイクル 11 新版
水のリサイクル
本間正樹 文 大角修 文
菊池東太 写真 小峰書店

● 環境をまもる(2)
湖 琵琶湖の自然をまもる
本間正樹 文 菊池東太 写真 小峰書店

私たちの水にはどんな問題があるの?

● 「水」の総合学習 3
水と環境
水が汚染されていく
七尾 純 著 あかね書房

● わたしたちの地球環境
人類が生きてのびるために 1
水の循環とよごれ
イアン・マクレイシ 著 小峰書店

● 最新版・地球環境白書 3
新・今「水」が危ない
学習研究社

● ミシノ先生の環境ゼミ
ミシノ先生の環境ゼミ
生態学から環境問題を視る
花里孝幸 著 地人書館

● 考えよう地球環境
森と水と土の本
住 明正 監 太田猛彦 文 ポプラ社

● 森からみる地球の未来
水と土をはぐくむ森
松井光彦 編 太田猛彦 著 文研出版

● 「資源」の本 1
水資源をかんがえる
岩田一彦 監修 市村 均 文 岩崎書店

● 環境問題チャレンジブック 3
はて・なぜ・どうしてクイズ石けんと合成洗剤
長谷川治 著 合同出版

● 湖国の自然を守りたい!
おじいちゃんからの贈り物
美しい湖国の自然を 22 世紀へ
口分田政博 著 サンライズ出版

● 地球にやさしいひとになる本
地球にやさしいひとになる本
G. プレ N.トルジュマン L. サン＝マルク 著
永田千奈 訳 晶文社

びわ湖生き物ウォッチング

● 日本の淡水プランクトン
日本の淡水プランクトン
滋賀の理科教材研究委員会 編 合同出版

● やさしい日本の淡水プランクトン
図解ハンドブック
滋賀の理科教材研究委員会 編 合同出版

● 水の図鑑環境シリーズ
川と湖の博物館
1. 植物プランクトン
森下雅子 山海堂

● 水生生物ハンドブック
水生生物ハンドブック
6. 生物現象の知見
～淀川と琵琶湖～もある。
劉田敏 写真・文 文一総合出版

● 琵琶湖の魚
琵琶湖の魚
今森洋輔 偕成社
てが 手描きのスケッチがすばらしい。

● ニューファイド学研の図鑑
魚(さかな)
沖山宗雄 監修 学習研究社

● 小学館の学習百科図鑑
水生昆虫
今森光彦 小学館

● ほたる
源氏螢全記録
栗林 慧 学習研究社

● 自然観察シリーズ
1 滋賀の魚 図解ハンドブック
滋賀県小中学校教育研究会理科部会 編 新学社

● 自然観察シリーズ
4 滋賀の水鳥 図解ハンドブック
滋賀県小中学校教育研究会理科部会 編 新学社
しがけん りか せんせい か ほん
滋賀県の理科の先生が書いた本だよ。

● ヨシものがり
ヨシものがり
水と共に生きる暮らしの中で
ばんますえ 文 なかしまひろゆき 絵 遊タイム出版

● 湖北の詩
琵琶湖の野鳥たち
上杉満生 写真集
上杉満生 ふたば書房

● 新装版科学のアルバム
水草のひみつ
守矢 登著 あかね書房

● 水生生物ハンドブック
水生生物ハンドブック
1. 植物プランクトン
劉田敏 写真・文 文一総合出版

● 水鳥たちの干潟
水鳥たちの干潟
運尾純子 著 フレーベル館
「カエルの田んぼ」「ホタルの里」も読んでみよう。

● 淡水にすむ魚たち
淡水にすむ魚たち
自然の中の人間シリーズ
うみ くにげん ぜん かん
海と人間(全 10 巻)
たけなすい みるか
淡水にすむ魚たち
石田力三 著 清水 勝 絵
農文協

● わたしたちの琵琶湖と魚たち
わたしたちの琵琶湖と魚たち
～みんなの手であおい琵琶湖をいつまでも～
滋賀県農政水産部水産課 編 滋賀県

● 絶滅危惧種メダカのふしぎ
メダカふしぎ
絶滅危惧種メダカのふしぎ
中村滝男 著 岩崎書店

● 空とぶメダカ
空とぶメダカ
絶滅危惧種メダカのふしぎ
中村滝男 著 ポプラ社

● 地球ふしぎはつげんシリーズ(1)
空とぶメダカ
絶滅危惧種メダカのふしぎ
中村滝男 著 ポプラ社

● 湖国の水鳥
湖国の水鳥
上杉満生 写真 光村推古書院

● 琵琶湖の野鳥たち
琵琶湖の野鳥たち
上杉満生 写真集
上杉満生 ふたば書房

● 水鳥たちの干潟
水鳥たちの干潟
運尾純子 著 フレーベル館
「カエルの田んぼ」「ホタルの里」も読んでみよう。

● 外来種ハンドブック
外来種ハンドブック
日本生態学会 編
村上興正 鷺谷いづみ 監修
地人書館

● 外来種ハンドブック
外来種ハンドブック
日本生態学会 編
村上興正 鷺谷いづみ 監修
地人書館

● 未来へ残したい日本の自然
川の自然を残したい
川那部浩哉先生とアユ
高橋 健 ポプラ社

● 鳥たちが教える
琵琶湖の未来
飯村茂樹 著 大日本図書
琵琶湖の命のつながりがぐずれかけている!
鳥たちからのメッセージ。
さて、琵琶湖の未来はどうなる?

● 野鳥図鑑
野鳥図鑑
水辺の鳥
みづの鳥
りぞき写真でイメージトレーニング
野外観察用のユニークな図鑑
野外観察の達人が教える
野外観察の達人が教える
野外観察の達人が教える

● フィールドのための野鳥図鑑
フィールドのための野鳥図鑑
水辺の鳥
高木清和 山と溪谷社

● 外来種ハンドブック
外来種ハンドブック
日本生態学会 編
村上興正 鷺谷いづみ 監修
地人書館

● 外来種ハンドブック
外来種ハンドブック
日本生態学会 編
村上興正 鷺谷いづみ 監修
地人書館

● 外来種ハンドブック
外来種ハンドブック
日本生態学会 編
村上興正 鷺谷いづみ 監修
地人書館

● 外来種ハンドブック
外来種ハンドブック
日本生態学会 編
村上興正 鷺谷いづみ 監修
地人書館

● 外来種ハンドブック
外来種ハンドブック
日本生態学会 編
村上興正 鷺谷いづみ 監修
地人書館

● 母なる湖よ永遠に
アイ・ラブ・マザーレイク
吉岡信尋 著 文芸社
外来魚問題についてやさしく書いてあるよ。

● 母なる湖よ永遠に
アイ・ラブ・マザーレイク
吉岡信尋 著 文芸社
外来魚問題についてやさしく書いてあるよ。

● 母なる湖よ永遠に
アイ・ラブ・マザーレイク
吉岡信尋 著 文芸社
外来魚問題についてやさしく書いてあるよ。

● 湖魚と近江のくらし
湖魚と近江のくらし
滋賀の食文化研究会
サンライズ出版

びわ湖に生きる人々

● 滋賀の味
滋賀の味
滋賀の食文化研究会 著
サンライズ出版

● 滋賀の味
滋賀の味
滋賀の食文化研究会 著
サンライズ出版

● つくってみよう滋賀の味
つくってみよう滋賀の味
滋賀の食文化研究会 著
サンライズ出版

● つくってみよう滋賀の味(2)
つくってみよう滋賀の味(2)
滋賀の食文化研究会 著
サンライズ出版

● 今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦 写真文 福音館書店
里山ってどんなところ?

● 今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦 写真文 福音館書店
里山ってどんなところ?

● 今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦 写真文 福音館書店
里山ってどんなところ?

● 今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦 写真文 福音館書店
里山ってどんなところ?

● 今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦 写真文 福音館書店
里山ってどんなところ?

● 今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦 写真文 福音館書店
里山ってどんなところ?

● 今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦フィールドノート 里山
今森光彦 写真文 福音館書店
里山ってどんなところ?